

教科目名 英語講読 (English Reading)

学科名・学年 : 全学科 5年

単位数など : 選択 1単位 (後期1コマ, 学習保証時間 22.5時間)

担当教官 : 大木正明

授業の概要		
4年生までに学んだ英語力を基礎にして,さらに「読解力」をつけるために出来るだけたくさんの英文に触れる講義である。同時に将来、広い知識と教養を持つ国際人として世界に通用するためのグローバルな視点を養成するため、さまざまな国の文化を学んでいく。		
到達目標		大分高専目標 (C2), JABEE 目標 (f)
(1) これまでに学んだ英文読解に関する基礎力を増す。 (2) 授業項目に関連した諸現象について知見を深め,社会の様々な習慣・文化を理解する。 (3) 授業項目に関連した単語・熟語の語彙力を増す。 (4) 演習問題を通して理解を深めるとともに,継続的な学習ができるようにする。		
回	授 業 項 目	内 容
1・2	The Americans	アメリカの国, 習慣・文化, そして「自由」について
3・4	The English	イギリスの国, 習慣・文化, そして「伝統」について
5・6	The Italians	イタリアの国, 習慣・文化, そして「食」について
7・8	The French	フランスの国, 習慣・文化, そして「美意識」について
9・10	The Germans	ドイツの国, 習慣・文化, そして「誠実」について
11・12	The Spanish	スペインの国, 習慣・文化, そして「情熱」について
13	The Greeks	ギリシャの国, 習慣・文化, そして「神話」について
14	後期期末試験	
15	後期期末試験の解答と解説	自分の理解力を分析し、分からなかった部分を理解する。
履 修 上 の 注 意	英語において「読解力」とは全ての前提となる技能であることから, 常日頃から十分復習しておく必要がある。講義中にプリントを数枚配布するが, それには講義を聞きながら大事な点を書き込んだり, 文化理解のために使用する。ノートやプリント類はいずれにしても整理してファイリングしておくといよい。実力をつけるため日頃からしっかりと単語や熟語を覚え、定期試験前に慌てて勉強しないように注意をすること。	
教 科 書	Basil Lechatt, <u>People Are Funny</u> , マクミラン・ランゲージ・ハウス。	
参 考 図 書		
関 連 科 目	英語	
評 価 方 法	後期期末試験 (100%) であるが、授業態度により評価点からその 10% を上限として減点する。	